

関 係 各 位

公益財団法人島根県建設技術センター理事長
[公 印 省 略]

令和 7 年度 第 4 回土木技術講習会の開催について

当センターの運営につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは、建設工事における技術水準の向上を図るため、建設技術に関する専門研修を行っていますが、このたび下記の講習会を開催します。

つきましては、受講希望の方はとりまとめの上、当センターのホームページより申し込みください。

記

1. 日 時

令和7年 6 月 5 日(木) 9:40～16:20(受付9:00～)

2. 場 所

東部会場:くにびきメッセ 多目的ホール (松江市学園南 1 丁目 2-1)

西部会場:サンマリン浜田 研修室(浜田市原井町 3050-9)リモート

3. 主 催

公益財団法人島根県建設技術センター

4. 後 援

島根県土木施工管理技士会

5. 日程及び内容

『建設 DX の活用』

詳細は別紙のとおり

プログラムは予定です。講師・時間等が変更となる場合もあります。

6. 受講対象者

県・市町村職員、建設業技術者・コンサルタント技術者・その他

7. 申込期間

令和 7 年 5 月 1 日(木)～5 月 21 日(水)16:00〔Web 申し込み〕

※申込は(公財)島根県建設技術センターホームページ(<http://www.sctc.or.jp/>)、から
できます。「受講申込方法(PDF)を確認ください。」

8. 受講定員

東部会場:120名 西部会場:30名

尚、申込者多数の場合は、提出期限までに申し込みされた受講者の中から、申込書に記入されている各所属の優先順位を考慮して受講者を決定しますので、優先する順に受講者名を入力ください。

9. 受講の可否

受講の可否については 5月22日(木)16時 にマイページにてお知らせします。

申込み責任者がマイページを確認ください。

10. 受講の変更・取消

受講者の取消をされる場合は 入金締め切り日まで、また、変更は 受講日の受付開始前までに 手続きしてください。

11. 受講料

3,850円(税込)/一人

受講料を 5月28日(水)16時まで に下記の口座宛にご入金ください。

振込先

山陰合同銀行古志原支店 (普)098-2432156 (公財)島根県建設技術センター事務局長

12. 携行品

受講通知書(QRコード)、本人確認ができるもの(顔写真付き)、筆記用具
入金確認後、受講通知書(QRコード)を5月29日(木)16時までに発行します。マイページからダウンロードして印刷するかスマートフォンに保存して当日お持ちください。

13. 受講証明

この講習会は CPD および CPDS プログラムに登録しています。

CPD単位【申請中】 CPDSユニット【申請中】

会場で配布する「受講確認シート」の入力を確認後、受講証明書を発行しますので、マイページからダウンロードしてください。

14. その他

各会場は駐車場に限りがありますので、可能な方は公共交通機関をご利用ください。

※本講習会は JCCA(一社)建設コンサルタンツ協会の HP に『ライブ配信あり』と掲載がありますが、サテライト会場(浜田)への配信のみで、個別のライブ配信はありません。

問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1

(公財)島根県建設技術センター

業務部: 福田・野坂

TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938

E-mail:skengi-kensyu@sctc.or.jp

会場案内

東部会場



西部会場



令和 7 年度 第 4 回土木技術講習会

『建設 DX の活用』

日時：令和 7 年 6 月 5 日（木） 9：40～16：20（受付 9：00～）

場所：くにびきメッセ 多目的ホール（松江市学園南 1 丁目 2－1）

サンマリン浜田 研修室 A・B（浜田市原井町 3050－9）リモート

主催：（公財）島根県建設技術センター

後援：島根県土木施工管理技士会

講師：国土交通省中国地方整備局、島根県、（一社）日本建設機械施工協会ほか

スケジュール及び内容

時 間	項 目	内 容	講 師
9:40～ 9:50	開会挨拶	開会挨拶および講師紹介	建設技術センター
9:50～ 10:50	中国地方整備局のインフラDXの取り組み	中国地方整備局のインフラDX、BIM／CIMの取り組みを紹介	国土交通省中国地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術 調整官(DX 官) 岸本 孝文 氏
10:50～ 11:00	休 憩		
11:00～ 12:00	島根県のインフラ DX の取り組み	島根県の現状と取り組み内容を紹介	島根県土木部技術管理課 建設DX推進室 課長補佐 田中 充 氏
12:00～ 13:00	昼 食 休 憩		
13:00～ 14:30	建設 DX の取り組み	「中国インフラDX 表彰」受賞工事の取り組み事例を紹介 ・3次元モデルによる工事内容の可視化 ・MR、AR 技術を活用した検査、立会 ・デジタルツイン方式による遠隔臨場 他	カナツ技建工業株式会社 土木事業部 土木工事部 統括マネージャー 青戸 浩一 氏
14:30～ 14:40	休 憩		
14:40～ 16:10	ICT 活用工事の課題と活用	・R7 年度の ICT 活用工事変更点解説 ・中小規模工事の省人化・省力化	（一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第三部 次長 藤島 崇 氏
16:10～ 16:20	質疑応答	質疑応答・閉会	建設技術センター

※携行品：受講決定通知書（QRコード）、本人確認ができるもの（写真付き）、筆記用具